

～鮮やかな緑葉が旬！映える夏景色～

緑コキアのシーズン到来です

国営ひたち海浜公園の「みはらしの丘」では、昨年より約7千本多い約4万本のコキアが、台風7号の影響を受けることなく元気な姿を見せております。現在50～60cmに育っており、8月末には70cmほどになる見込みです。緑コキアの観賞時期は8月中旬から9月下旬ですが、鮮やかなライムグリーンの色合い、まん丸とした形、ふわふわとした手触りが楽しめる今が、一番のおすすめです。



みはらしの丘（撮影：2024年8月17日）

◆和名は「ほうき草」

コキアはヒコ科ホウキギ属で、ユーラシア大陸の乾燥地帯原産の一年草。和名の「ほうき草」は、かつて枝や茎を乾燥させて、ほうきを作っていたことに由来します。コキアの実が「とんぶり」となる食用の品種は、草丈が高く紅葉しませんが、観賞用の品種は秋に美しく紅葉します。

【コキア】

- 見頃(緑葉)／8月中旬～9月下旬
- 品種数／1品種(ルージュ)
- 本数／約4万本
- 場所／みはらしの丘
- 植栽面積／約2.3ha

◆昨年よりも約7千本増

今年からコキアの植栽面積を約1.9haから約2.3haに拡大し、昨年の約3万3千本から約7千本多い、約4万本を植栽しています。コキアの植え付けは6月7日(金)から、延べ260人程で実働約20日かけて行いました。成長したコキアが美しく見えるよう、目印をつけながら1本1本手作業で丁寧に植え付けます。真っ青な空に浮かぶ大きな入道雲の下、スケールアップしたみはらしの丘を覆い尽くすコキアとの、唯一無二の夏風景をお楽しみいただけます。

◆初登場のウェルカムガーデン

みはらしの丘の第一頂上入り口では、新たにウェルカムガーデンが登場しました。マリーゴールドやケイトウなど、約15品種の草花からなる花畑は、今までのみはらしの丘にはなかった、色とりどりの草花で彩られた空間を演出します。また、丘に登るつづら状の園路を利用し、足もとを隠すように撮影することで、花畑に立っているようなSNS映える記念写真を撮影することができます。



みはらしの丘第3頂上からの景色
(2024年8月15日撮影)



ウェルカムガーデン
(2024年8月15日撮影)

Information

大草原周辺では
パンパスグラスの花穂が出始めました。

公園公式SNSもご覧ください お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊・マウリダ



TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>